

校訓 清く 明るく 遅しく



学校便り

# きたっ子

佐賀市立春日北小学校 (文責 熊谷智之)

令和7年6月25日 (NO.5)

教育目標 夢をもち 仲間とともに学ぶ 元気な北っ子の育成  
～ 思いやる 考える きたえる ～  
学校方針 みんなが安心して過ごせる学校

## ゴシゴシ

5月30日(金)の5, 6時間目にプール掃除がありました。この日は天気心配されたのですが、日が差して、プール掃除にはピッタリの陽気でした。

5時間目が始まると、水着に着替えた6年生が、それぞれの分担場所に分かれてスタートです。プールの内側は、ブラシを持って藻や汚れを取り除いていました。汚れがひどいところを、力を入れて何度もこすっている姿を見ると、みんなのためにピカピカにしようという気持ちが伝わってきました。また、プールサイドや更衣室、トイレも同様に綺麗に掃除をしてくれました。

全校のために働いてくれた6年生。一段と頼もしさが増してきました。



## フリー参観へのご参加、ありがとうございました

6月8日(日)、佐賀市一斉フリー参観がありました。たくさんの保護者や地域の方々に学校に来ていただき、ありがとうございました。

授業参観では、おうちの方々の温かなまなざしに囲まれて、子どもたちは集中して授業に臨んでいたように思います。また、地域の方々の参観も、子どもたちにとって励みになったと思います。今後もこのような機会には、ふるってご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

また、親子ふれあい活動も大盛況でした。今回は「ミニ運動会」「キーホルダー作り」「大玉転がし」「フォトフレーム作り」「ペン立て作り」と学年に応じて工夫されたものばかりでした。活動も、対抗戦形式で白熱したものから、親子で和気あいあいとしたものまであり、それぞれ十分に楽しんでいる様子が伝わりました。親子活動がこれだけスムーズにできたのは、それぞれの学年委員の皆様のおかげです。学年委員の皆様には、企画や打ち合わせ、準備はもちろん、当日の司会進行まで、ありがとうございました。今後も、子どもたちのために、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、本部役員の皆様、お子様の参観や親子活動がある中、フリー参観終了まで受付等ご協力いただきまして、ありがとうございました。



授業の様子



ふれあい道徳



親子ふれあい活動

## もしものために

6月8日（日）のフリー参観後に、「児童引き渡し訓練」を行いました。これは、大雨や雷などの自然災害時に、保護者に、子どもたちを迎えに来ていただくことを想定した訓練です。

春日北小では、ここ数年、実際に保護者の方が迎えに来るような訓練はしていなかったため、手探りの状態で計画を練っていきました。一番悩んだのは安全面の確保で、車で迎えに来られるときに、出入りの一方通行をどう作るかでした。事前に保護者へ周知を回りながら行うことにしました。

訓練時は天気も心配でしたが、雨もほとんど降らずに行うことができました。ただ、計画の時に悩んだ車での出入りの一方通行は、周知が徹底されてないことがわかりましたが、何とか訓練を終えることができました。訓練へのご協力、ありがとうございました。

今後、天候によっては、このように保護者へお迎えをお願いすることがあるかと思います。その時は、学校から出されるメールを十分に読んでいただき、安全でスムーズな引き渡しが行えるよう、ご協力をお願いいたします。

## 学びを深めた修学旅行

6月19日（木）～20日（金）にかけて、6年生の長崎への修学旅行がありました。2日間ともグループによるフィールドワークが中心で、子どもたちの主体性を重視したものです。

1日目のスタートは、原爆被災者の「田中 安次郎」さんの講話です。ご自身の被爆体験を語られる中で、原爆被災者の高齢化により、体験を語り継げなくなる危惧にも触られました。話を聴いた6年生が、ぜひ平和のバトンをつないでほしいと思います。

講話の後は、原爆落下中心地へ移動し、平和集会を開きました。子どもたちが、春日北小「平和の誓い」を言った後に、全校のみんなで折った折り鶴を捧げました。そして、平和への願いを込めて「クスノキ」を歌いました。子どもたちの気持ちの入った歌声が青空に響きました。昼食をとり、1日目のメインである平和学習のフィールドワークに出発です。子どもたちは地図を広げ、ルートを確認しながら決められたチェックポイントを回りました。

私も子どもたちと一緒に回ったのですが、道に迷うこともなく、時間通りにゴールの原爆資料館へ到着しました。原爆資料館でも、館内の写真や遺構を熱心に見学している子どもたちの姿がありました。ここで、1日目の活動をすべて終え、ホテルへと向かい、2日目に備えました。

2日目のスタートは、長崎歴史文化博物館です。長崎の歴史と文化にふれた後、歴史・文化フィールドワークに出発しました。いくつかチェックポイントは決められていますが、それ以外は自分たちで行きたい場所を決め、コースを設定しています。事前に計画は立てているものの、移動や見学に時間がかかったり、道に迷ったりして、見学場所をとばすグループもあったようです。それでも、みんなで協力して回り、ゴールとなる集合場所には、時間内に全グループが来ました。さすが春日北の6年生でした！

この2日間、天気にとっても恵まれ、全ての活動を6年生全員がそろってできたことは何よりの収穫です。後は、長崎で得た学びを、自分たちで見つめ直して、7月18日（金）の平和集会で、下級生へしっかりとつないでくれることを期待しています。

